

平成28年度 都市計画局運営方針



京都市 都市計画局

- 1 都市計画の役割・目標, 平成28年度予算編成に当たっての考え方 ……P1
- 2 平成28年度 都市計画局運営の総括表 ……P3
- 3 平成28年度の重点施策・事業の概要 ……P5
- 4 持続可能な行財政の確立や一層信頼される市役所づくりに向けた取組 ……P14
- 5 平成28年度予算 ……P16

都市計画局の役割・目標

京都市基本計画（「はばたけ未来へ！京プラン」）に掲げる京都の未来像の実現に向け、都市計画局は、京都のまちづくりの土台づくりを担っています。

市民の皆様のいのちとくらしを守る建築行政、「歩くまち・京都」の実現を目指す交通政策をはじめ、京都のすまい・まちづくりを支える住宅政策、更には、歴史都市・京都にふさわしい景観の保全と創造を目指す景観政策、魅力・活力あふれる都市の構築の検討など、非常に多岐にわたる政策を推進しています。

平成28年度は、実施計画「第2ステージ」の始まりの年として、以下に掲げる施策・事業に全力で取り組むことにより、誰もが50年後、100年後も「日本に京都があって良かった」、「京都に住んでいて良かった」と実感していただける、魅力・活力あふれるまちづくりに取り組んでまいります。

平成28年度予算編成に当たっての考え方

平成27年度に策定した「京都市建築物耐震改修促進計画～京都に息づく「ひと」と「まち」の「いのち」を守る～」や「京都市住宅マスタープラン」の中間見直しを踏まえ、平成28年度は、新たな施策を展開していく年です。

これらの計画に基づき、市民の皆様のいのちとくらしを守るとともに、我が国の将来の根幹に関わる、人口減少や地方の活性化といった喫緊の重要な課題に対して、次の重点方針を掲げ、平成28年度の予算を編成しました。

<予算編成における重点方針>

人口減少を食い止め、魅力と活力ある京都のまちを将来にわたって守り、育て、発展させるため、安心安全で個性と魅力あるまちづくりを進めるとともに、若い世代を中心とした京都への移住・定住を支援する。

都市計画局の役割・目標、予算編成方針を踏まえた 平成28年度の5つの重点方針

1 市民のいのちと暮らしを守る安心・安全のまちづくり

民間建築物の耐震化促進や空き家対策、密集市街地・細街路対策を推進するとともに、住宅セーフティネットの機能充実など、市民のいのちと暮らしを守る、安心・安全のまちづくりを進めます。

2 ひとと公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現

「『歩くまち・京都』総合交通戦略」に基づき、過度なクルマ中心社会からの脱却を図り、低炭素社会にふさわしい、ひとと公共交通を優先する、「歩くまち・京都」の実現を目指します。

3 個性と活力あふれるまちづくり

地域の特性や課題を踏まえ、魅力と活力あふれる都市構築の検討、ニュータウンの活性化に係る取組や子育て・若年層世帯向けすまい支援の取組、更にらくなん進都や崇仁地域、樂只市営住宅における新たなまちづくりなど、魅力ある地域資源と既存の都市インフラを生かし、個性と活力あふれるまちづくりを進めます。

4 歴史・文化都市の創生

世界遺産等とその周辺の景観や京町家をはじめとした、歴史的な町並みの保全・再生を進めるとともに、京都の町並みにふさわしい広告景観の創出に取り組み、都市の品格と魅力を高め、世界中の人々を魅了し、愛されるまちであり続けることを目指します。

5 低炭素・循環型まちづくり

京都ならではの住宅の省エネルギー化に向けた取組を推進するなど、既存ストックの有効活用と低炭素化の融合を進めるとともに、伝統的な京町家の知恵と現代の技術を融合した「平成の京町家」を普及・促進する等により、環境にやさしい都市づくりを進めます。

■ 平成28年度 都市計画局運営の総括表

重点方針	平成28年度の重点施策・事業				
	取組名		取組内容	計画・条例等	所属等
市民のいのちとくらし を守る安心・安全のま ちづくり	1	民間建築物の耐震化対策	・ 「まちの匠の知恵を活かした京都型耐震リフォーム支援事業」を核とした支援制度の有効活用による住宅・建築物の耐震化 ・ 「まちの匠」と連携して住宅耐震化の啓発に取り組む学区の支援 ・ 密集市街地における防火対策と併せた耐震改修支援の強化	京都市耐震改修促進計画 ～京都に息づく「ひと」と「まち」の“いのち”を守る～	建築安全推進課
	2	空き家対策の推進	・ 固定資産税納税通知に併せた、家屋所有者に向けた空き家の活用等に関する啓発文書の送付 ・ 順次設定する重点取組地区における、全ての空き家所有者に対する活用等の働き掛け ・ 「空き家等対策計画（仮称）」の策定	京都市都市計画マスタープラン 京都市住宅マスタープラン 京都市空き家等の活用、適正管理等に関する条例	まち再生・創造推進室
	3	密集市街地・細街路に関する対策の推進	・ 優先地区をはじめとする密集市街地や路地・町単位における防災まちづくり活動支援の実施 ・ 各種助成事業による密集市街地・細街路の安全性向上の推進 ・ 路地の魅力再発見プロジェクトの実施や京都型密集市街地再生事業の検討	歴史都市京都における密集市街地対策等の取組方針 細街路対策指針	まち再生・創造推進室 建築指導課
	4	市営住宅ストック総合活用事業	・ 市営住宅団地再生事業の実施（鈴塚、八条、楽只、崇仁（南部地区）） ・ 市営住宅耐震改修等改善事業の実施（醍醐南、樫原）	京都市市営住宅ストック総合活用計画	すまいまちづくり課
	5	市営住宅・府営住宅公募連携の促進	・ 市営住宅・府営住宅の相互相談の実施 ・ 市営住宅・府営住宅の相互受付に向けた府市協調の協議の実施		住宅管理課
	6	分譲マンションの管理支援	・ マンション管理に関するセミナーの開催 ・ マンションのトラブル等についての解決事例集の作成 ・ マンション購入者向けに、管理組合、建物維持管理のルールを解説したリーフレットの作成	京都市住宅マスタープラン	住宅政策課
	7	大岩街道周辺地域における違反建築物の適正化の推進	・ 緑豊かな環境の再生に向け、行政代執行も視野に入れた是正指導を実施	大岩街道周辺地域の良好な環境づくりに向けたまちづくりの方針	風致保全課 開発指導課 建築安全推進課
	8	ターミナルにおける防災対策の推進	・ 京都駅における地域合同避難訓練の実施 ・ 「京都駅周辺地域都市再生安全確保計画」の見直し	京都駅周辺地域都市再生安全確保計画	まち再生・創造推進室
ひとと公共交通優先の 「歩くまち・京都」の実 現	9	「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進	・ 整備後の四条通におけるエリアマネジメントの取組 ・ 四条通とその周辺細街路における通過交通の流入抑制の推進、細街路における車両の速度抑制の推進、整備に伴う効果検証		
	10	安心安全な歩行空間の創出の推進	・ 地元住民や関係団体との情報共有 ・ 歩道こう配やバス待ち環境等の課題解決策の検討 ・ 歩行者や自転車を周辺道路を含めて適切な通行ルートへ誘導する施策の検討		
	11	パークアンドライド利用の促進	・ ホームページによる情報発信の充実 ・ 駐車場利用促進に向けたインセンティブの検討 ・ ラジオや横断幕等による駐車場への誘導強化 ・ 駐車場の利用状況調査と更なる利用促進策の検討		
	12	京都駅八条口（南口）駅前広場の整備	・ タクシーショットガン等の円滑な運用、利用者への周知及び適切な案内 ・ エリアマネジメント会議における観光バス乗降場や荷捌き場の運用方法及び管理ルール等の検討		
	13	駅等のバリアフリー化の推進	・ 利用者等の意見を踏まえ、「西大路地区バリアフリー移動等円滑化基本構想」を策定 ・ 西院駅（阪急）東改札口新設による阪急・京福間の乗継利便性向上に対する補助 ・ 上桂駅、松尾大社駅、嵐山駅（以上、阪急）のバリアフリー化整備や、嵯峨嵐山駅（ＪＲ）、向島駅（近鉄）の内方線付き点状ブロック整備に対する補助	「歩くまち・京都」総合交通戦略	歩くまち京都推進室
	14	ＬＲＴ、ＢＲＴなどの新たな公共交通への取組	・ 新たな公共交通の導入に向けた検討（新たに「歩くまち・京都」推進会議の部会を開催。「京都のまちの活力を高める公共交通検討会議」での議論も踏まえた検討を進める。）		
	15	公共交通の維持・確保に向けた取組	・ 市内を運行するバス事業者への運行補助（西日本ＪＲバス㈱「高雄・京北線」、京阪京都交通㈱「原・神吉線」） ・ 地域別の公共交通マップ・時刻表の配布や交通行動の変革を促すアンケートを実施		
	16	バス・鉄道利用促進に向けた取組	・ パスロケーションシステム導入事業者１者（京都市交通局） ・ ＩＣカードシステムの機能追加事業者４者（京都京阪バス㈱、京都市交通局、京阪バス㈱、京阪京都交通㈱）に対し、補助金を交付 ・ バス待ち環境向上に向けた取組		
	17	京都未来交通イノベーション研究機構での取組	・ 京都未来交通イノベーション研究機構の参加者（学識経験者・企業）が実施する、独自性の高い優れた研究に要する経費の一部を補助 ・ 第３回全体会議の開催による、参加者間の情報交換の促進		

重点方針	平成28年度の重点施策・事業				
	取組名		取組内容	計画・条例等	所属等
個性と活力あふれるまちづくり	18	魅力・活力あふれる持続可能な都市計画の推進	・ 魅力ある地域資源を生かしたまちづくりの推進 ・ 既存インフラを生かした持続可能な都市構築の検討		都市計画課
	19	ニュータウンの活性化に係る取組の推進	・ ニュータウン（洛西・向島）の抱える課題（少子高齢化やコミュニティ活動の担い手不足等）に対応する方策の検討及び指針の策定	京都市住宅マスタープラン	都市総務課
	20	子育て・若年層世帯向けのすまい支援	・ 子育て・若年層世帯向けにリノベーションを行った市営住宅の供給及び民間賃貸住宅に対する助成 ・ 子育て世帯が求める地域情報など、幅広いニーズに応じた住情報の発信 ・ すまいに関する基礎的な知識・知恵や京都らしい暮らし方を学ぶ「住教育」及び子どもたちがすこやかに育つすまい方を創造する「住育」の取組の推進	京都市住宅マスタープラン 「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略	住宅政策課
	21	らくなん進都のまちづくりの推進	・ 土地利用の現況調査 ・ 充実させた土地所有者奨励金制度の一層の活用促進 ・ 各種支援制度等をまとめたパンフレットの作成 ・ アクセス向上のためのレンタサイクル社会実験 ・ 緑化助成事業の実施	らくなん進都（高度集積地区）まちづくり推進プログラム らくなん進都まちづくりの取組方針	まち再生・創造推進室
	22	新たな崇仁地域のまちづくりの推進	・ 下之町西部団地更新棟建替に係る実施設計等 ・ 「京都市立芸術大学を核とした崇仁エリアマネジメント」の構築支援	京都市市営住宅ストック総合活用計画	すまいまちづくり課
	23	楽只市営住宅団地再生プロジェクト	・ 市営住宅の空き店舗等を活用し、地域や大学等と連携した新たな賑わいづくり ・ 大学生が市営住宅の空き住戸に入居し、地域コミュニティの活性化を図る学生シェアハウス事業の実施	京都市市営住宅ストック総合活用計画	すまいまちづくり課
	24	地域の特性に応じた住民主体の景観づくりへの支援	・ 地域景観づくり協議会制度の制度周知 ・ 各協議会への活動支援 ・ 今後制度活用を検討する地域への支援 ・ 協議会等で構成される「京都市地域景観まちづくりネットワーク」の活動支援	京都市景観計画 京都市市街地景観整備条例	景観政策課 広告景観づくり推進室
歴史・文化都市の創生	25	歴史的景観の保全に関する景観政策の充実	・ 歴史的景観の保全に関する方策（案）の策定 ・ 歴史的景観を保全するための景観規制の充実 ・ 市民や事業者、寺社等との協働による景観づくりの推進	京都市景観計画	景観政策課
	26	京町家の保全・活用の推進	・ 京町家の魅力発信による新たな需要層の掘り起こし ・ 京町家所有者と活用希望者の効果的なマッチング手法の検討 ・ 京町家の保全・活用を推進する新たな仕組みの検討	京町家再生プラン 京都市景観計画	まち再生・創造推進室
	27	歴史的町並み再生、伝統的建造物群保存に向けた取組	・ 京町家、寺社及び近代建築物等の景観重要建造物への指定 ・ 景観重要建築物や歴史的風致形成建造物、伝統的建造物群保存地区や界わい景観整備地区等における建築物等の修理・修景に対する助成	京都市景観計画 京都市歴史的風致維持向上計画	景観政策課
	28	歴史的建築物の保存・活用の推進	・ 「京都市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例」の活用に係る助成 ・ 京町家の活用の更なる促進に向けた技術的基準の策定	京都市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例	建築指導課
	29	京都の町並みにふさわしい広告景観の創出	・ 京都にふさわしい屋外広告物の普及促進 ・ 確実な更新許可申請に向けた取組 ・ 景観支障の大きな案件の解消	京都市景観計画 京都市屋外広告物等に関する条例	広告景観づくり推進室
	30	古都三山保全・再生事業	・ 「京都市三山森林景観保全・再生ガイドライン」の普及・啓発 ・ 市民参加による森づくり活動の実践	京都市景観計画 「京都市三山森林景観保全・再生ガイドライン」	風致保全課
低炭素・循環型まちづくり	31	住宅の省エネルギー化推進	・ 既存住宅の省エネルギーフォームに対する助成 ・ 京都ならではの建築住宅の省エネ化に向けた検討	京都市住宅マスタープラン 京都市エネルギー政策推進のための戦略	住宅政策課
	32	平成の京町家普及・促進事業	・ 平成の京町家の補助・認定 ・ 平成の京町家コンソーシアムと連携した普及啓発 ・ モデル住宅展示場KYOOMOの運営 ・ 平成の京町家の理念を取り入れた「普及型平成の京町家」の制度化に向けた検討	京都市住宅マスタープラン	住宅政策課
	33	公共建築物への再生可能エネルギーの率先導入	・ 低炭素性能の向上 ・ 太陽光発電設備の設置 ・ みやこ柚木の利用 ・ CASBEE京都Aランクの取得		公共建築企画課、公共建築建設課、公共建築整備課

重点項目1 市民のいのちとくらしを守る安心・安全のまちづくり

1 民間建築物の耐震化対策

建築安全推進課

事業概要：京都市建築物耐震改修促進計画
～京都に息づく「ひと」と「まち」の「いのち」を守る～
に基づき、引き続き、
住宅・建築物の耐震化を推進します。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/54-13-0-0-0-0-0-0-0.html>

<平成28年度の取組>

- 「まちの匠の知恵を活かした京都型耐震リフォーム支援事業」を核とした支援制度の有効活用による住宅・建築物の耐震化
- 「まちの匠」と連携して住宅耐震化の啓発に取り組む学区の支援
- 密集市街地における防火対策と併せた耐震改修支援の強化



など

2 空き家対策の推進

まち再生・創造推進室

事業概要：「空き家の発生の予防」「活用・流通の促進」「適正な管理の推進」「跡地の活用」といった総合的な空き家対策を推進します。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/56-6-0-0-0-0-0-0-0.html>

<平成28年度の取組>

- 固定資産税納税通知に併せた、家屋所有者に向けた空き家の活用等に関する啓発文書の送付
- 順次設定する重点取組地区における、全ての空き家所有者に対する活用等の働き掛け
- 「空き家等対策計画（仮称）」の策定



など

3 密集市街地・細街路に関する対策の推進

まち再生・創造推進室、建築指導課

事業概要：密集市街地や袋路等の細街路において、防災性、住環境の向上を図るため、歴史都市京都の特性を活かしつつ、市民が安心・安全に住み続けられる災害に強いまちづくりを推進します。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000185042.html>

<平成28年度の取組>

- 優先地区をはじめとする密集市街地や路地・町単位における防災まちづくり活動支援の実施
- 各種助成事業による密集市街地・細街路の安全性向上の推進
- 路地の魅力再発見プロジェクトの実施や京都型密集市街地再生事業の検討



など

4 市営住宅ストック総合活用事業

すまいまちづくり課

事業概要：市営住宅ストック総合活用計画に基づき、老朽化した住棟の改善及び用途廃止等を含めた団地再生事業を推進します。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000095813.html>

<平成28年度の取組>

- 市営住宅団地再生事業の実施（鈴塚、八条、楽只、崇仁（南部地区））
- 市営住宅耐震改修等改善事業の実施（醍醐南、樫原）



など

重点項目1 市民のいのちとくらしを守る安心・安全のまちづくり

5 市営住宅・府営住宅公募連携の促進

住宅管理課

事業概要：市営住宅・府営住宅の公募申込の連携を促進し、市民サービスの向上を図ります。

<平成28年度の取組>

- ・ 市営住宅・府営住宅の相互相談の実施
- ・ 市営住宅・府営住宅の公募事務の統一に向けた府市協調の協議の実施

など

6 分譲マンションの管理支援

住宅政策課

事業概要：分譲マンションが適正に修繕・改修や維持管理されるよう、管理組合を支援し、再生を図ります。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu1/category/12-8-0-0-0-0-0-0-0.html>

<平成28年度の取組>

- ・ マンション管理に関するセミナーの開催
- ・ マンションのトラブル等についての解決事例集の作成
- ・ マンション購入者向けに、管理組合、建物維持管理のルールを解説したリーフレットの作成



など

7 大岩街道周辺地域における違反建築物の適正化の推進

風致保全課、開発指導課、建築安全推進課

事業概要：稲荷山と連続した緑豊かな環境の再生を誘導するAエリアにおいて、違反建築物ゼロを目指した取組を推進します。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/fushimi/cmsfiles/contents/0000171/171084/machidukuri.pdf>

<平成28年度の取組>

- ・ 緑豊かな環境の再生に向け、行政代執行も視野に入れた是正指導を実施

など



8 ターミナルにおける防災対策の推進

まち再生・創造推進室

事業概要：関係機関と駅周辺の事業者等が主体となって帰宅困難者支援対策の充実に取り組みます。

<平成28年度の取組>

- ・ 京都駅における地域合同避難訓練の実施
- ・ 「京都駅周辺地域都市再生安全確保計画」の見直し



など

重点項目2 ひとと公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現

9 「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進

歩くまち京都推進室

事業概要：四条通、河原町通、御池通、烏丸通で囲まれた歴史的都心地区を中心とした「まちなか」において、ひとと公共交通優先の「歩いて楽しいまちづくり」を推進します。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/51-6-0-0-0-0-0-0-0.html>

<平成28年度の取組>

- 整備後の四条通におけるエリアマネジメントの取組
- 四条通とその周辺細街路における通過交通の流入抑制の推進、細街路における車両の速度抑制の推進、整備に伴う効果検証



など

10 安心安全な歩行空間の創出の推進

歩くまち京都推進室

事業概要：引き続き、地元住民や関係団体の皆様と情報共有を図りながら、安心・安全な歩行空間の創出に向けた検討を行います。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/51-18-0-0-0-0-0-0-0.html>

<平成28年度の取組>

- 地元住民や関係団体との情報共有
- 歩道こう配やバス待ち環境等の課題解決策の検討
- 歩行者や自転車を周辺道路を含めて適切な通行ルートへ誘導する施策の検討



など

11 パークアンドライド利用の促進

歩くまち京都推進室

事業概要：市内へのマイカー流入の抑制を推進するため、パークアンドライドの利用促進に向けた取組を行います。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/51-9-0-0-0-0-0-0-0.html>

<平成28年度の取組>

- ホームページによる情報発信の充実
- 駐車場利用促進に向けたインセンティブの検討
- ラジオや横断幕等による駐車場への誘導強化
- 駐車場の利用状況調査と更なる利用促進策の検討

など



12 京都駅八条口（南口）駅前広場の整備

歩くまち京都推進室

事業概要：平成28年12月のグランドオープンに向けた京都駅八条口駅前広場の整備及び円滑な運用に向けた取組を行います。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000178520.html>

<平成28年度の取組>

- タクシーショットガン等の円滑な運用、利用者への周知及び適切な案内
- エリアマネジメント会議における観光バス乗降場や荷捌き場の運用方法及び管理ルール等の検討

など



重点項目2 ひとと公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現

13 駅等のバリアフリー化の推進

歩くまち京都推進室

事業概要：「「歩くまち・京都」交通バリアフリー全体構想」に掲げる重点整備地区（10地区・11旅客施設）等のバリアフリー化を推進します。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/51-19-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

<平成28年度の取組>

- ・ 利用者等の御意見を踏まえ、「西大路地区バリアフリー移動等円滑化基本構想」を策定
- ・ 西院駅（阪急）東改札口新設による阪急・京福間の乗継利便性向上に対する補助
- ・ 上桂駅、松尾大社駅、嵐山駅（以上、阪急）のバリアフリー化整備や、嵯峨嵐山駅（JR）、向島駅（近鉄）の内方線付き点状ブロック整備に対する補助



14 LRT，BRTなどの新たな公共交通への取組

歩くまち京都推進室

事業概要：京都のまちにふさわしい公共交通を実現するため、LRT、BRTなどの導入に向けた検討をはじめ、新たな公共交通への取組を推進します。

<平成28年度の取組>

- ・ 新たな公共交通の導入に向けた検討
（新たに「歩くまち・京都」推進会議の部会を開催。
「京都のまちの活力を高める公共交通検討会議」での議論も踏まえた検討を進める。）

15 公共交通の維持・確保に向けた取組

歩くまち京都推進室

事業概要：市内の公共交通を維持・確保するために、路線バスへの補助等を行うほか、過度なクルマ利用から公共交通へ市民のライフスタイルの転換を促すモビリティ・マネジメントを行います。

<平成28年度の取組>

- ・ 市内を運行するバス事業者への運行補助（西日本JRバス㈱「高雄・京北線」、京阪京都交通㈱「原・神吉線」）
- ・ 地域別の公共交通マップ・時刻表の配布や交通行動の変革を促すアンケートの実施



16 バス・鉄道利用促進に向けた取組

歩くまち京都推進室

事業概要：バス、鉄道利用者の利便性向上のため、ICカードシステム等の活用を取組を行うとともに、事業者に対する支援及びバス待ち環境の向上に向けた取組を行います。

<平成28年度の取組>

- ・ バスロケーションシステム導入事業者1者（京都市交通局）
- ・ ICカードシステムの機能追加事業者4者（京都京阪バス㈱、京都市交通局、京阪バス㈱、京阪京都交通㈱）に対し、補助金を交付
- ・ バス待ち環境向上に向けた取組

など

重点項目2 ひとと公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現

17 京都未来交通イノベーション研究機構での取組

歩くまち京都推進室

事業概要：産学公連携の下、ICTを用いて人と物の安全で快適・効率的な移動に資する、技術やサービスを開発するための研究を行います。

<平成28年度取組>

- ・ 京都未来交通イノベーション研究機構の参加者（学識経験者・企業）が実施する、独自性の高い優れた研究に要する経費の一部を補助
- ・ 第3回全体会議の開催による、参加者間の情報交換の促進

重点項目3 個性と活力あふれるまちづくり

18 魅力・活力あふれる持続可能な都市計画の推進

都市計画課

事業概要：一定の人口減少及び高齢化といった喫緊の課題に対して、魅力ある周辺地域の活性化に取り組むとともに、活力あふれる持続可能な都市構築に向けた検討に着手します。

<平成28年度取組>

- ・ 魅力ある地域資源を生かしたまちづくりの推進
- ・ 既存インフラを生かした持続可能な都市構築の検討



重点項目3 個性と活力あふれるまちづくり

19 ニュータウンの活性化に係る取組の推進

都市総務課

事業概要：地域住民と本市の協働のもと、ニュータウン（洛西・向島）の活性化に向けた取組を推進します。

<平成28年度取組>

- ・ ニュータウンの抱える課題（少子高齢化やコミュニティ活動の担い手不足等）に対応する方策の検討及び指針の策定

など



20 子育て・若年層世帯向けのすまい支援

住宅政策課

事業概要：子育て・若年層世帯が京都に魅力を感じ、住んでみたいと思う住環境の整備や、子どもたちに京都ならではの住まいや暮らしの文化を継承するための学びの機会をつくる取組を推進します。

<平成28年度取組>

- ・ 子育て・若年層世帯向けにリノベーションを行った市営住宅の供給及び民間賃貸住宅に対する助成
- ・ 子育て世帯が求める地域情報など、幅広いニーズに応じた住情報の発信
- ・ すまいに関する基礎的な知識・知恵や京都らしい暮らし方を学ぶ「住教育」及び子どもたちがすこやかに育つすまい方を創造する「住育」の取組の推進 など



重点項目3 個性と活力あふれるまちづくり

21 らくなん進都のまちづくりの推進

まち再生・創造推進室

事業概要：京都の都市活力を支える南部地域の先導地区である「らくなん進都」のまちづくりを推進します。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/56-2-2-0-0-0-0-0-0.html>

<平成28年度の取組>

- ・ 土地利用の現況調査
- ・ 充実させた土地所有者奨励金制度の一層の活用促進
- ・ 各種助成制度等をまとめたパンフレットの作成
- ・ アクセス向上のためのレンタサイクル社会実験
- ・ 緑化助成事業の実施



など

22 新たな崇仁地域のまちづくりの推進

すまいまちづくり課

事業概要：京都市立芸術大学の移転整備を契機に、崇仁地域とその周辺地域において、京都の玄関口にふさわしい個性豊かで魅力的なまちづくりを推進します。

<平成28年度の取組>

- ・ 下之町西部団地更新棟建替に係る実施設計等
- ・ 「京都市立芸術大学を核とした崇仁エリアマネジメント」の構築支援



など

重点項目3 個性と活力あふれるまちづくり

23 楽只市営住宅団地再生プロジェクト

すまいまちづくり課

事業概要：広域的な視野で地域力を高めるまちづくりに向けて、住棟や敷地の有効活用等の団地再生事業に取り組みます。

<平成28年度の取組>

- ・ 市営住宅の空き店舗等を活用し、地域や大学等と連携した新たな賑わいづくり
- ・ 大学生が市営住宅の空き住戸に入居し、地域コミュニティの活性化を図る学生シェアハウス事業の実施



など

24 地域の特性に応じた住民主体の景観づくりへの支援

景観政策課、広告景観づくり推進室

事業概要：地域の特性に応じた住民主体の景観づくりを推進するため、本市独自の「地域景観づくり協議会制度」の普及啓発及び活用、地域活動の充実に向けた支援を行います。

<平成28年度の取組>

- ・ 地域景観づくり協議会制度の制度周知
- ・ 各協議会への活動支援
- ・ 今後制度活用を検討する地域への支援
- ・ 協議会等で構成される「京都市地域景観まちづくりネットワーク」の活動支援



など

25 歴史的景観の保全に関する景観政策の充実

景観政策課

事業概要：良好な街並み景観を保全するため、世界遺産等とその周辺の景観をはじめ京都の景観上重要な要素となる寺社及び近代建築物等とその周辺の景観の保全に必要な具体的方策の検討を進めます。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000184580.html>

<平成28年度の取組>

- ・ 歴史的景観の保全に関する方策（案）の策定
- ・ 歴史的景観を保全するための景観規制の充実
- ・ 市民や事業者、寺社等との協働による景観づくりの推進

など



26 京町家の保全・活用の推進

まち再生・創造推進室

事業概要：京都のまちの歴史・文化の象徴である京町家について、次世代に適切に継承していくための総合的な対策を推進することにより、その保全・活用に取り組みます。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/53-10-0-0-0-0-0-0-0.html>

<平成28年度の取組>

- ・ 京町家の魅力発信による新たな需要層の掘り起こし
- ・ 京町家所有者と活用希望者の効果的なマッチング手法の検討
- ・ 京町家の保全・活用を推進する新たな仕組みの検討

など



27 歴史的町並み再生、伝統的建造物群保存に向けた取組

景観政策課

事業概要：景観重要建築物や歴史的風致形成建造物を指定し、これらの建築物や、伝統的建造物群保存地区や界わい景観整備地区等における建築物等の修理・修景に対して補助を行います。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/53-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

<平成28年度の取組>

- ・ 京町家、寺社及び近代建築物等の景観重要建築物への指定
- ・ 景観重要建築物や歴史的風致形成建造物、伝統的建造物群保存地区や界わい景観整備地区等における建築物等の修理・修景に対する助成

など



28 歴史的建築物の保存・活用の推進

建築指導課

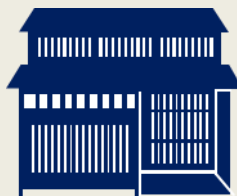
事業概要：景観的、文化的に重要な建築物について、安全性を確保しながら保存・活用を推進します。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000157989.html>

<平成28年度の取組>

- ・ 「京都市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例」の活用に係る助成
- ・ 京町家の活用の更なる促進に向けた技術的基準の策定

など



重点項目4 歴史・文化都市の創生

29 京都の町並みにふさわしい広告景観の創出

広告景観づくり推進室

事業概要：京都にふさわしい広告物の普及促進や景観支障の大きな案件の解消等により、京都らしい広告景観の創出に取り組みます。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/53-28-0-0-0-0-0-0-0.html>

<平成28年度の取組>

- ・ 京都にふさわしい屋外広告物の普及促進
- ・ 確実な更新許可申請に向けた取組
- ・ 景観支障の大きな案件の解消

など



30 古都三山保全・再生事業

風致保全課

事業概要：三方の山々の美しい景観を保全・再生するため、森林景観の再生や良好な森林環境の維持に向けた作業路の整備などを進めます。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/soshiki/9-2-3-0-0.html>

<平成28年度の取組>

- ・ 「京都市三山森林景観保全・再生ガイドライン」の普及・啓発
- ・ 市民参加による森づくり活動の実践
- ・ 本市所有地の施設整備及び維持管理

など



重点項目5 低炭素・循環型まちづくり

31 住宅の省エネルギー化推進

住宅政策課

事業概要：住宅における省エネルギー化を推進するため、既存住宅の省エネ改修に対する助成や、京都ならではの新築住宅の省エネ化に向けた誘導策の検討を行います。

<平成28年度の取組>

- ・ 既存住宅の省エネリフォームに対する助成
- ・ 京都ならではの新築住宅の省エネ化に向けた検討

など



32 平成の京町家普及・促進事業

住宅政策課

事業概要：伝統的な京町家の知恵と現代的な技術を融合した、京都の気候・風土・文化に根ざした環境配慮住宅である「平成の京町家」の普及・促進に取り組みます。

<平成28年度の取組>

- ・ 平成の京町家の補助・認定
- ・ 平成の京町家コンソーシアムと連携した普及啓発
- ・ モデル住宅展示場K Y O M Oの運営
- ・ 平成の京町家の理念を取り入れた「普及型平成の京町家」の制度化に向けた検討

など



持続可能な行財政の確立や一層信頼される市役所づくりを推進します。

「京プラン」の「行政経営の大綱」に掲げる基本方針に基づき、都市計画局においても、持続可能な行財政の確立や一層信頼される市役所づくりを目指し、平成28年度は、次の具体的取組を積極的に推進します。

1 持続可能な行財政の確立

(1) 都市の成長戦略と財政構造改革の一体的な推進

これまでから進めてきた財政構造改革の取組に加えて、「都市計画手法の戦略的な活用」による民間活力を徹底的に活かすための環境整備や、「子育て・若年層世帯に対する住宅支援」といった子育て支援施策の充実、更には、「総合的な空き家対策の推進」における京都市への移住・定住支援など、『税収増につなげていく』という視点を重視した取組を推進します。

(2) 歳入分野における取組

自主財源の拡充強化を図るため、市営住宅家賃の徴収について強力に取り組んだ結果、平成26年度決算時点での徴収率は98.8%となり、過去最高を更新しました。

今後は、市税等に係る全庁を挙げた効果的かつ効率的な債権回収の取組のひとつとして、この市営住宅家賃についても一層の債権回収を推進します。

(3) 人件費分野における取組

平成32年度までの5年間に、800人の人員を削減することとしており、都市計画局及び建設局を併せた土木部門においては、50人の削減を実施するよう示されています。

今後も、メリハリをつけた効率的な執行体制の確保に努めます。

(4) 歳出分野における取組

《投資的経費》

市営住宅ストックのより効果的な活用に向けて、地域の活性化及び事業のスピードアップ、財政負担の軽減と平準化を図るため、民間活力の導入を積極的に検討するとともに、計画的な保全等によりライフサイクルコスト縮減等を推進します。

《消費的経費》

これまで実施してきた施策・事業については、不断の再点検を行い、より効率的・効果的な事業手法の採択や創意工夫を生かしたコスト削減など、徹底した内部努力を進めます。

具体的には、市営住宅における維持管理体制・空き家整備単価の見直し等による効率化や、府市協調による公募連携に向けた取組などを推進します。

2 一層信頼される市役所づくりに向けた組織の改革と人材の育成

(1) 組織の改革

都市計画局が直面している行政課題に的確かつ迅速に対応する組織改革を進めるとともに、市民サービスの向上と限られた行政資源の最大限の活用を両立させるための効率的な組織体制の整備をさらに進めます。

ア 歴史的景観の保全・継承を図る体制の構築

歴史的景観を守るための「景観規制の充実」、歴史的資産やその周辺でより良い景観を創造するための「有効な支援策の創設」に加え、住民、寺社、事業者及び行政等の「協働による景観づくり活動の仕組」を確立し、世界に誇る京都の歴史的景観の将来を見据えた保全・継承の取り組みを推進するための体制の強化を図ります。

イ 魅力あるまちづくりを目指した持続可能な都市計画を推進する体制の構築

魅力ある地域資源と既存インフラを生かしたまちづくりに向け、更なる都市機能の有効的な配置と誘導を強力に推進していくための体制の強化を図ります。

ウ 建築審査課の体制見直し

建築確認審査や、バリアフリーに関する法令等の審査におけるチェック体制を強化するため、建築審査課の体制を見直します。

(2) 「京都市職員コンプライアンス推進指針」に基づく取組の推進

都市計画局では、平成22年2月に職員が公共工事に係る収賄容疑により逮捕・起訴されるという事件が発覚し、市政に対する信頼を大きく失墜させる事態を招きました。

このため、収賄容疑事件対策委員会を立ち上げ、事件の全容に対して徹底した分析・調査を行い、これらに対する再発防止に向けた取組等を検討し、平成22年10月に「市有建築物の維持修繕工事等における収賄事件に係る調査報告書」として取りまとめました。

今後、職員が二度とこのような事件を起こすことのないよう、不祥事再発防止に向けて取り組むとともに、市民に信頼される行政運営を行うため、「京都市職員コンプライアンス推進指針」に基づき、コンプライアンス（法令順守）を職員の共通認識とし、組織文化として根付かせていきます。

また、市民全体の奉仕者であり、市民から信託された公務を遂行する者として、京都市職員には公務中はもとより、公務外においても、高い倫理観が求められます。公務外における言動についても、市民からの信頼を失墜させることがないよう、研修や職場の会議等において注意喚起や指導等を行い、高い倫理観を保持するため取組を推進し、組織文化として根付かせていきます。

<平成28年度に継続実施する取組>

- ・ 所属長や職員を対象とした都市計画局主催のコンプライアンス研修や、都市計画局転入者研修における不祥事例を題材にした研修を実施するなど、引き続き不祥事が発生しない組織文化・風土の醸成に努めます。

予算 《都市計画局の一般会計予算の概要》

【一般会計予算の規模等】

区 分	28年度当初予算	27年度当初予算	対前年度比較（増減率）
①京都市一般会計	7,277億円	7,504億円	△227億円（△3.0％）
②うち都市計画局所管分	146億円	167億円	△21億円（△12.3％）

※②の予算額は行財政局所管の人件費を除く 全体に占める割合は2.0％

【主要施策と予算額等】 内容はP 5～P 1 3ページを参照

施策項目	主な事業	28年度予算額 （千円）	構成比 （％）
都市計画	・ 空き家対策推進事業 ・ 京町家保全・活用推進事業 ・ 歴史都市京都における密集市街地等に関する対策の推進 ・ らくなん進都のまちづくりの推進 ・ 魅力あるまちづくりを目指した持続可能な都市の構築の検討 など	492,540	3.4
風致美観	・ 景観形成推進事業 ・ 広告景観づくり推進事業 ・ 古都三山保全・再生事業 ・ 宅地安全対策 など	968,936	6.6
建築指導	・ 民間建築物の耐震化対策 ・ 歴史的建築物保存・活用推進事業 など	791,855	5.4
建物管理	市有建築物の維持修繕	274,000	1.9
交通政策	・ 「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進 など	518,965	3.5
住宅政策	・ 子育て・若年層世帯向けすまい支援事業 ・ 住宅の省エネルギー化推進 ・ 平成の京町家普及・促進事業 など	1,772,752	12.1
住宅管理	市営住宅の維持管理	3,834,565	26.2
住環境整備	・ 市営住宅改善事業（団地再生、耐震改修等） ・ 住宅地区改良事業（崇仁、三条鴨東地区） ・ 住宅市街地総合整備事業（東九条地区） など	4,834,094	33.1
計画総務	ニュータウンの活性化に係る取組の推進 など	1,136,893	7.8
合 計		14,624,600	100.0